



塾長

大同大学学長 理学博士
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究総括
澤岡 昭氏

昭和13年北海道生れ。北海道大学修士課程修了。理学博士。東京工業大学応用セラミクス研究所所長を経て、平成11年大同大学学長に就任。その間、宇宙開発事業団(現:JAXA)研究統括リーダーとしてスペースシャトルを利用した宇宙実験、国際宇宙ステーション計画などに参画。現在もJAXA研究総括として、宇宙の産業利用についての推進役を担う。



スーパーバイザー

都市設計家
核融合科学研究所客員教授
山田 雅夫氏

昭和26年岐阜県生れ。東京大学工学部卒。つくば科学万博、横浜博覧会の会場全体設計を担当。東京臨海副都心、横浜みなとみらい21の都市づくり全体設計に参画。大都市圏を中心とした都市再開発などの大規模プロジェクトでは、プロジェクトの立案、推進、集客促進などの実績豊富。横断的なチーム編成による新商品開発などにも精通している。



スーパーバイザー

名古屋工業大学大学院教授・工学博士

梅崎 太造氏

昭和34年長崎生れ。名古屋大学大学院博士課程満了。専門分野は、音声・画像情報処理及び福祉デザイン工学で、これまで企業と共同で手がけた聴覚障害児用発話訓練器、指紋照合装置及び画像検査機器がメーカーより発売され、広く利用されている。2006年 グッドデザイン賞受賞「愛知万博出口ロボット"ASKA"」。2008年 産学官連携功労者表彰:科学技術政策担当大臣賞受賞「周波数解析法を用いた生体認証装置の開発」。これまで5つの大学発ベンチャーを起業。

賢材塾 1日

8月22日 木曜日

(10:00~12:00)

開講式・基調講演

「賢材塾」塾長
澤岡 昭氏

リーダーシップとフォロワーシップ ~宇宙開発に学ぶ技術経営者の条件~

経営者にとって必須の資質は強いリーダーシップと同時に必要に応じてチーム構成員に従うバランスのとれたフォロワーシップです。国際宇宙ステーションの船長に求められる資質も同様です。もう直ぐ船長になる若田光一さんはこの点でNASAからも高い評価を受けています。「はやぶさ」プロジェクト責任者の川口淳一郎さんは技術経営者としてお手本にしたい方です。宇宙開発を例に技術経営者に求められる資質について考察します。

(13:00~17:00)

世界経済の概況



愛知淑徳大学
ビジネス学部 学部長
教授
真田 幸光氏

混沌情勢下の企業経営

リスク対比リターンを意識した企業経営の基本の一つを直近の国際情勢を背景にして具体的な現状認識と今後の対策に向けた考察を試みます。

(19:00~)

懇親会

「賢材塾」塾長やスーパーバイザー等との交流会。塾生同士の親睦を深め、人脈形成の一環に。

賢材塾 2日

8月23日 金曜日

(9:00~12:00)

経営管理論

会社を経営するとは

- 現在の経営環境の認識
 - 現在の経営環境認識
 - 再生企業から学ぶ会社経営のポイント
- 会社経営の大きなフレームワーク
 - 会社経営の目的
 - 経営戦略と組織作り
- 中期経営計画策定
 - 意義
 - 策定プロセス
 - SWOT等の経営戦略策定ツール
 - 計画を「絵に描いた餅」にしないためのポイント
- 人材マネジメント
- M&A



アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林 公一氏

自社の決算書の読み方

- 決算書の本質は何か
 - 会社経営における決算書の果たす役割
 - 会社の目的と会社経営
- 会社経営に活かす決算書の見方
 - 経営の視点から見る貸借対照表
 - 経営の視点から見る損益計算書
 - 経営の視点から見るキャッシュフロー計算書
- 決算書を活用した自社の、問題点の見つけ方
 - 自社の総合力の分析
 - 売掛金・在庫は適正水準か?
 - 自社の財務安定性はどうか?
- 損益分岐点分析
 - 固定費・変動費とは何か?
 - 損益分岐点分析とは何か?
 - 活用方法

ケーススタディ分析
さらに理解を深めるため、チームごとにケーススタディを分析し、翌日、各チームの発表を行います。

(13:00~17:00)

企業分析

(19:00~)

グループワーク

賢材塾 3日

8月24日 土曜日

(9:00~10:30)

企業分析

(10:30~12:00)

ケーススタディ発表

(13:00~16:00)

中小企業の海外展開

(16:00~)

施設見学

アタックスグループ代表パートナー
株式会社アタックス・ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長 公認会計士・税理士
林 公一氏

自社の決算書の読み方 前日に続く

プレゼンテーション・評価・助言
ケーススタディ分析の発表



福井県立大学
地域経済研究所
准教授
池部 亮氏

メコン諸国の投資環境と日本企業の動向
一カンボジア、ラオス、ミャンマーとベトナムの今
チャイナ・プラス・ワンとして注目を浴びてきたベトナムをはじめとするメコン地域。ただし、こうした新興国にもチャイナ・リスク以上に様々なリスクや不確実性が存在しています。一方、民政移管したミャンマーやタイとベトナムの間に位置するカンボジア、ラオスなどが新たな投資先国として関心を集めています。こうしたメコン地域の現在の経済状況や日本企業の進出事例をご紹介し、日本の中小企業のこれからの進出先となり得るか等について検証します。

施設見学

(1時間程度、希望者のみ)
未来型の新しいエネルギー源、「地上の太陽」の実現を目指し、日夜研究を続ける世界最先端の施設、「核融合科学研究所」を見学します。

賢材塾 4日

8月30日 金曜日

(9:30~12:30)

マーケティング



三菱UFJリサーチ&
コンサルティング株式会社
コンサルティング事業本部
経営戦略部長兼プリンシパル
酒井 英之氏

強いチームのマーケティングセンスの磨き方 ~ 目先にこだわらずユーザー目線で考えよう ~

- 業種業態ごとで異なるビジネスモデルの基本
- BtoB企業が見つめるべきお客様は誰か
- 新分野へチャレンジするために一番必要なこと
- クリエイティブ力溢れるチームへと進化する方法

(13:30~15:00)

プレゼンのヒント

「賢材塾」スーパーバイザー
山田 雅夫氏

相手にすんなり届く プレゼンをめざせ

言葉とビジュアル素材の組み合わせ方、図解による構成、一分でできるプレゼンの極意など、プレゼンする上で欠かせない事項を解説します。

(15:00~17:00)

技術の転用と特許戦略

「賢材塾」スーパーバイザー
梅崎 太造氏

悪戦苦闘の 技術系ベンチャー経営

大学に知的財産管理部がほとんど設置されていなかった1999年に個人版TLOとして設立した「梅テック(有)」を皮切りに、これまでの14年間で5つの大学発ベンチャー(有)u-skynet、(株)toU、(合)3Dragons、(株)梅テックホールディングス)を起業して学んだこと、実用化を前提とした研究開発を目指して来たことについて述べます。講義内容は、(1)ベンチャー経営の課題、(2)特許戦略、(3)技術の転用と実用化、(4)産学連携の失敗と成功、(5)インベションマネジメントです。

(19:00~)

プレゼン準備

「自社の新規事業戦略立案」をテーマに、翌日のプレゼンテーションの準備を行います。

賢材塾 5日

8月31日 土曜日

(9:00~11:00)

技術戦略プレゼンテーション(指導)

「賢材塾」スーパーバイザー
梅崎 太造氏

魅力的で説得力あるプレゼンテーション資料の作成
前日作成した(事前に調査・作成した資料も含む)プレゼンテーション資料をより魅力的に、よりわかりやすく、説得力ある資料に作り上げていきます。

(11:00~15:00)

技術戦略プレゼンテーション(発表)

「賢材塾」スーパーバイザー
梅崎 太造氏

コメント:塾長 澤岡 昭氏・スーパーバイザー 山田雅夫氏

自社の強みと弱みを生かした新規事業戦略立案
まず、自社の強みと弱みは何かを「なぜ(Why)/それどうする(So What?)分析」や「SWOT分析」をもとに、ロジックツリー的に深く掘り下げることで、課題解決の糸口を見つけます。前記分析結果をもとに自社の新規事業戦略立案を行い、これら内容のプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成し、発表を行います。

(15:00~15:30)

閉講式

関係者挨拶
修了証書授与

「賢材塾」塾長
澤岡 昭氏

※各講義の間に適宜休憩をとります。

核融合科学研究所案内

1 門衛所



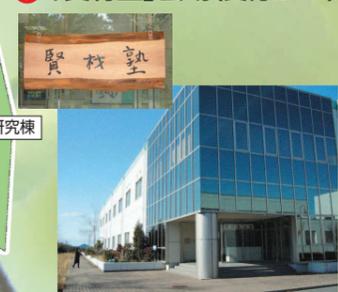
門衛所から見た正面玄関

2 宿泊施設

「ヘリコンクラブ」



3 「賢材塾」会場(受付は2F)



4 駐車場